

鉄道研究部通信

(平成28年8月号)



7月11日月曜日、この日は1学期期末テストの最終日でした。鉄道研究部は毎週土曜日を活動日としていますが、各学期に1回、校外に出て課外活動も行っています。今回は、南海電気鉄道株式会社さんの全面的協力の下、部員たちが強く希望していた車両工場の見学が実現し、千代田工場に行ってきました。その様子を写真でお見せすることはできませんが、見学行程について簡単に紹介します。

◎千代田工場について

南海本線(380両)、高野線(304両)の684両を対象とし、千代田工場にて重要部検査と全般検査を実施している。また、環境への取り組みにも貢献し、電力使用量やゴミの削減などにより車両品質向上につとめ、ISO14001を取得している。(2010年3月)

◎工場見学の概要(約90分)

職員による説明(会議室)→4班に分かれて見学→ラピートのラッピング塗り替え→6000系の全般検査の様子→台車・連結器・パンタグラフ等の各パーツの整備の様子→質疑応答(会議室)⇒解散

また今夏は、「千葉県の私鉄」をテーマに、2泊3日の合宿を行います。次号では、合宿についての報告を予定しています。楽しみにして下さいね。

部員の課外活動については、毎回レポートを提出させています。その一部はHPで紹介する予定ですが、詳しくは、文化祭で配布する機関誌「第一こだま」をご覧ください。



☆部員手作りのヘッドマークです。職員のご厚意により、先頭車につけて記念撮影することもできました。